

WIND FROM ZENO

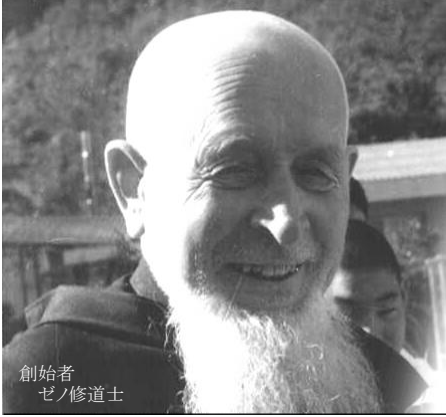
ふれあい

2017.11.20 No.151

社会福祉法人「ゼノ」少年牧場

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深 1212  
TEL(084)987-0357 FAX(084)987-3185

発行人 寶子丸 周吾 編集 ふれあい編集委員会  
題字 大楽 華雪(毎日書道展評議員・審査員)



創始者  
ゼノ修道士

★エピソード紹介(コミュニケーションをとるのが苦手なAさん)  
Aさんは、みんなが居る調理室へ入ることが、なかなか出来ませんでした。昼食をみんなと食べることはもちろんできず、おにぎりを一口かじるくらいで、

9:00	職員出勤、朝礼
10:00	買出し、調理準備 子どもの迎え
11:00	子ども、Vo参加 始まりの会、調理開始
12:00	昼食、片付け
13:00	休憩
14:00	学習、遊び開始
15:00	ジュース休憩
16:00	終了、終わりの会 子ども帰宅、送り 終礼(職員、Vo)
17:00	Vo解散、館内清掃
18:00	職員解散

今年度より、「ゼノ」少年牧場の子どもたちへの未来応援として、Come叶夢ハウス(カムハウス)と名付けた場所です。「子どもの居場所づくり」を始めることを紹介させていただきました。場所は松永コミュニケーションセンターです。7月23日に第1回を開催し、第2・第4日曜日の月2回の開催を重ね、約3ヶ月が経ちました。まず、Come叶夢ハウスの一日のスケジュールをご紹介します。

未来(あした)も笑おうプロジェクトがスタートしました!  
未来も笑おうプロジェクト 佐藤 勝則

今年度より、「ゼノ」少年牧場の子どもたちへの未来応援として、Come叶夢ハウス(カムハウス)と名付けた場所です。「子どもの居場所づくり」を始めることを紹介させていただきました。場所は松永コミュニケーションセンターです。7月23日に第1回を開催し、第2・第4日曜日の月2回の開催を重ね、約3ヶ月が経ちました。まず、Come叶夢ハウスの一日のスケジュールをご紹介します。



その後もオムライスは一口でしたが、ケーキは美味しそうにペロリと全部食べました。そして、ケーキを「お母さんに持って帰ってあげたい」と言ってくれました。第6回では、初めて昼食をみんなと一緒に食べることが出来ました。Come叶夢ハウスが、Aさんの居場所になってきているんだと感じ、スタッフみんな喜んでいきます。

開催日	子ども	Vo	メニュー
1回 7月23日	2人	4人	ハンバーグ 定食
2回 8月6日	3人	4人	流しそうめん カレーライス
3回 8月27日	2人	2人	ハンバーガー セット
4回 9月10日	2人	1人	唐揚げ定食
5回 9月24日 誕生日会	7人	2人	オムライス ケーキ
6回 10月8日	6人	6人	サンドイッチ おにぎり豚汁



最後に、まだ6回の開催ではありますが、子どもたちには多くの変化が見受けられます。Aさんは週1回ではありますが、学校に行けるようになりました。また、他の子(Bさん、Cさん)もCome叶夢ハウスで知り合い連絡を取るようになり、一緒に学校へ行くようになりました。今後は、Come叶夢ハウスへも一緒に来るように連絡を取り合っているそうです。

次に、この3ヶ月間の子どもの参加状況や調理メニューなどをご報告します。

その他にも、自分の誕生日をみんなに祝福されることでみんなへの関心が増し、友達が出来たことで母親依存から友達との行動が見られるようになるという変化が見られています。



私たちのCome叶夢ハウスが、ここに来てくれていている子どもたちの「安心できる居場所」としての期待を感じています。まだ始まったばかりですが、参加してくれている子どもたちのためにも、またこれから参加してもらえる子どもたちのためにも、このCome叶夢ハウスというプロジェクトをしっかりと進めていきたいと思えます。引き続き、皆様のご協力をお願い致します。



平成30年度採用者の内定式を開催

「ゼノ」少年牧場 法人事務局長 池田 真吾

秋雨のたびに気温が下がり、秋の深まりを実感します。法人本部へ向かう桜の木々は徐々に葉を落とし、次の春まで眠りにつく準備を進めているようです。本年度から新たな組織体制がスタートし、新卒採用に全力を尽くす部門も『人財企画室』へと名称を変更しました。今年で2年目となり新たなメンバーも加入したことから、気持ち新たにこの3月から再始動しました。職場説明会で学生に積極的に関わる職員の姿は自信と誇りに満ち溢れ、とても大きく見えています。これまでの経験が、メンバーたちにとっても大きな力へと変化しているのでしょうか。これからの彼らに大きな期待を込めたいと思えます。

さて、そのメンバーたちの継続的な取り組みのおかげで、現時点で14人の新卒者から採用の受諾を得ることができています。今後は、承諾を頂いている新卒者の皆様に対し、採用日までのフォローアップに力を注いでいくこととなりますが、その第一歩として内定式を10月7

日に開催しました。

今回で3回目を迎える内定式は、少しずつ装いを新たにしながら厳粛な中にも和やかさを取り入れ、学生の皆さんが少しでも落ち着いて参加できる雰囲気づくりに注力しています。ちなみに、司会を務めた私の噛み噛みな進行は、その一つであったことを付言しておきます。

最後に、内定者を代表して決意表明をいただいた方の内定者代表挨拶文を添えさせていただきます。今年も当法人に対する大きな期待が込められた挨拶でした。我々は、その期待にきちんと応えていけるよう引き続き魅力ある法人として成長できるように、精進していく覚悟を新たにいたしました。

本日は、私ども内定者のために、このような盛大な内定式を催していただき、誠にありがとうございます。

内定者を代表いたしましたし、心より御礼申し上げます。

また、先ほどは理事長より、心温まるお言葉をいただき、深

く感銘を受けると同時に決意も新たに身が引き締まる思いでございます。

ここに並んでいる仲間とともに、今日この日を迎えられることを大変ありがたく、この上なく光栄に思っており、また、これからの毎日を大きな誇りと夢をもって働くことができる法人に内定をいただけたことは、何にもまして幸せと感じております。

この幸せを十分にかみしめながら、大いに勤労意欲を燃やし、法人発展のために全力を尽くす覚悟であります。

しかし、まもなく社会人として第一歩を踏み出すこととなる未熟者でございます。一日も早く一員前の職員として、立派な戦力となれるよう最大限の努力をしてまいりますので、甚だ勝手ではございますが、どうか先輩をはじめ皆様方のご指導、ご助言をよろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが内定者を代表いたしましたし、ご挨拶の言葉とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございます。



幼保連携型 認定こども園 ゆめな

入園を考えておられる方、入園相談、施設見学を随時受け付けております。気軽にご連絡ください。

〒720-0311 福山市沼隈町大字草深字将木角 2119-6  
TEL 084-987-2200 FAX 084-987-5600  
http://www.zeno.or.jp/yumena/



**第24回 療育研修会の開催**  
**「発達に課題のある子ども」の理解と取組み**  
**「ゼノ」こぼと園 副園長 神谷 さとみ**

9月9日(土)、福山市東部市民センターで「第24回 療育研修会」を行いました。この研修会は、「発達の遅れや障害のある子ども」の療育・保育・教育について、この地域の保育所や幼稚園、療育施設、学校の先生や、保健師さんたちと共に学びたい」と考えて24年前に始めたものです。今回は「発達に課題のある子ども」の理解ととりくみ実践報告をもとに「」のテーマで、講師に広島都市学園大学の田丸尚美先生をお招きし約120名にご参加いただき開催いたしました。

午前中は「発達に課題のある子ども」の理解ととりくみ実践の世界で子どもが発達がどう実現するか」の演題で、田丸先生に2時間講演をしていただきました。

障害児の療育や教育において「スマールステップ」でできないことをできるようにさせることに主眼がおかれ、遊びが軽視されつつある昨今、幼児期に他者と主体的に思い切り楽しい時間を過ごす経験の大切さを語っていただき、改めて遊びの大切さを意味付けてもらいました。

くすぐり遊びやあやし遊びなどの情動的交流遊びは、心地よい身体感覚から「養育者が好き」と感じることができ、遊びの

発達の基礎となる。

いないいないばあなどの対人的遊びは、遊ぶもの同士の関係性ややりとりそのものが楽しみの中心であり、「間」にある期待感がとても大切である。これらの話を聞きながら、わらべうた遊びなどの文化を、私たち自身もつと身につけていきたいと思いました。

午後は、2本の実践報告を行いました。1つはこぼと園からの報告「発達に課題のある子どもへの取り組み」、もう1つは三原市立宗郷保育所からの報告「元氣いっぱい！笑顔いっぱい！みんなでつくる楽しいクラス」です。過敏さや不安感の強い子、理解がゆっくりな子、衝動性のある子などさまざまな課題のある子どもたちの保育や療育は、日々悩みや葛藤の連続です。「なぜこんなにトラブルがおこるんだろう」「パニックの時どうしてあげたらいいのだろう」「どうすればみんなと楽しく遊べるようになるんだろう」そんな悩みを抱えながらも、職員同士が話し合ったり連携し、そして子どもにとっても楽しい遊びを積み重ねる中で成長・発達していく過程がそれぞれに報告されました。

今回は、初めて参加者全員によるグループワークを行いました。田丸先生の講演や、こぼと

園・保育所の実践報告を聞いて、7〜8人の少人数で感想を出し合い、日ごろの実践の悩みや経験を語り合う時間を設けました。1時間では足りないくらいそれぞれのグループで話が盛り上がり、職場や職種の違いを超えて交流することができました。グループからの報告の後、実践の報告者からのコメントと、田丸先生からの全体のまとめをいただき、1日の研修を終えました。

参加者からは、「遊びは遊びだと思っていたが、遊びが発達を促すと知り、遊びの大切さが分かった」「遊びから作り上げていく関係も段階を踏んでいくんだということが分かり、子どもたちからの発信を見逃してはいけない」と思った。「問題行動に目を向けがちだが、まずはその内面の理解につとめることが大事」と思った。「いろいろな職種(学生も含めて)で話し合えてよかった。自分の経験の浅さや若さからさけていた悩みを、多くの先生から心のモヤが晴れるようなアドバイスを聞けてよかった」などの感想が出されました。

日々の仕事に追われて、実践を振り返り事例から学びあう機会がなかなかもちにくいのが現状ではありますが、こうして地域のみなさんとともに学びあい、この地域における保育や療育がより充実し、ここに生まれ育つてよかったといえる地域づくりを目指していきたいと思えます。

家族みんなの

**ほのぼの石けん**

1コ 180g 140円

◎贈答用で箱入りも 注文承っております。

私たちがあかつきが販売しているほのぼの石けんは、パームヤシオイル100%の無添加でまっ白な固形石けんです。皆さま安心しておつかい下さい。

あかつき  
 福山市神辺町八尋951-4  
 TEL: 084-965-0735  
 FAX: 084-965-1595

**吸い取り抜群！  
 上質ウエスを販売しています**

お問い合わせはこちらまで  
**084-960-2256**  
 製造・販売 / ゆめサポート・バク  
 広島県福山市神辺町東中条 301-6

ゆめサポート・バク

サンプルを持ってご説明にうかがわせて頂きます。

第10回ゆめな運動会

幼保連携型認定こども園ゆめな 保育教諭 佐藤 由里

ゆめなになって10回目の運動会。天気は快晴！テーマは「ゆめな☆みんなヒーロー」。子ども達一人ひとりの頑張っている姿がヒーローです。笑顔・真剣な顔・悔しい顔・いろんな顔がありました。

準備では、保護者会役員の方を始め保護者の皆様のおかげですぐに整えられ、気持ちよく運動会を始めることができました。年長児にとっては最後のゆめなでの運動会で、子ども達と100%の力をだすことを約束しました。競技は、マーチング・かけっこ・和太鼓・つなひき・組体操・リレーです。オープニングはかっこいいマーチング。マーチングの曲は「恋」。楽器決めから、パート別練習、重い楽器を持つための隊形移動。「諦めず最後まで頑張ろう！」とみんなまで励ましあいながら練習をしてきました。演奏途中の「恋ダンス」は、とてもかわいいダンスでした。かけっこでは、転んで悔し涙を流しながら最後まで走りぬく姿が見られました。組体操では、年長組だからできること！を力いっぱい見せてくれました。ブリッジやピラミッドは「難しい！できない！」と言っていました。練習する度に自信もつき、友達も同じで「もつとしっかり足乗せてもいいよ！」「落ちないよ！」と前向きに

友だちと助け合う姿が見られ、当日はピシツときめてくれました。

運動会も無事終わり、子ども達と運動会について振り返ると「かっこよくてよかったよ！」「みんながほめてくれたよ！」「みんな泣いてたね」と自信満々の表情でした。子ども達の一生懸命さにはみな心を打たれました。どのクラスの子も達も年齢に比べて今まで頑張ったこと、出来るようになったことを見て頂けたと思います。

みんなの頑張りに大きな拍手で声援を頂き、当日は保護者の方・地域の皆様のおかげで素敵な運動会となりました。



運動会

松永東保育所 保育士 門田 富美子

10月7日(土)、『かけぬけて 今日の主役は えがおの君』というテーマで運動会が行われました。前日降り続いた雨のため、運動場にかけておいたブルーシートの撤去や水たまりを雑巾で取り除く整備から始まりました。空模様は曇りでしたが「なにかお昼まで持ちこたえて！」というみんなの願いが届いたのか、無事に開会することができました。

準備体操『がってん★んだ★そうだ！』では「♪まつなががひがし ほいくしよ！」と、とびきり元気な子どもたちの掛け声が響きました。続いてクラスごとのかけっこやサーキット・リズムです。小さい組さんは広い運動場を喜んで走ったりジャンプして親子で楽しみました。大きい組さんになると、友だちと一生懸命走ったり、リズムで動きが揃うように力を合わせる姿が見られます。始めは難しかったポックリや竹馬・跳び箱・カラーガードですが、今まで何度も取り組み頑張ってきました。特に保育所生活最後の運動会となる5歳児のサーキット・リレー・組体操は、どれを見ても応援が入ります。サーキットでは自分の身長より高い巧技

台のはしごを渡り、高さ60cm以上もあるスラー板を竹馬で渡ります。大人でも難しく、全身のバランスや集中力を必要とします。これは、3・4歳児の時からポックリや巧技台に取り組み、5歳児になって足にマメを何度も作りながら練習を積み重ねてできるようになった成果です。組体操『虹』は2人組から3人組、6人組そして全員での「虹の橋」。



ポックリ&スラー板



巧技台

一人として欠けることなく全員で力を合わせることでやり遂げた達成感や充実感を感じることができ、みんなが揃った時に

は会場から大きな拍手が響きました。応援していた小さい組さんの目もくぎ付けで「自分たちもやってみよう」という憧れの気持ちにつながっています。惜しくもフィナーレの頃には雨がポツリと降り始めましたが、プログラムをすべて終えることができました！これも役員さんのテキパキとした動き・チームワークのおかげです。子どもたち一人ひとりの胸には手作りのメダル（顔写真入り）が光り、笑顔いっぱい運動会になりました。どうもありがとうございます。



### クッキング

— 食育 —

松永東保育所 保育士 中村 優衣

月に一度各クラスでクッキングを行っています。0歳児クラスでは、クッキングはありませんが家庭と連携しながら望ましい食事習慣を身に付けることが出来るようにしたり、一人ひとりに合わせた内容で食事の用意をしています。1歳児クラスから5歳児クラスでは、「クッキング」や「食事」を通して、季節ならではの食材や料理に興味・関心を引き出すようにしています。

9月21日（木）3歳児クラスで行ったクッキングを紹介します。この日は、「しゃけおにぎり」を作りました。クッキング中、目にする食材や調理器具の名前は、目で見ながら一緒に覚えていきます。また、「洗うの楽しい！」「どうやったら食べられるようになるの？（ご飯になるの？）」「水が冷たいね」「いいにおい！」「！！」など食材が変化した様子や、におい、手ざわりなど、五感で感じたまま、言葉にしてみる姿が見られました。

出来上がった「しゃけおにぎり」を見て、「おいしそう〜！」「早く食べたいね」と楽しみで仕方がない様子でした。

中には、こっそりつまみ食いをしたのが先生に見つかり、照れ笑いをするそんなかわいい姿も見られました。食べる準備が出来る時、大きな口で「ぱくり」。自分で作ったおにぎりの味は格別で、おかわりの嵐でした。お家に帰って早速、おにぎりを作ってお家の人と一緒に食べた子もいました。幼児期に身についた食習慣や食に対する考え方の基礎は生涯にわたって続きます。「クッキング」を通して、「食を営む力」の基礎を培うために、自分で料理を作り、準備する体験を大切にしていきたいと思えます。



保育所保育指針改定について

松永東保育所 所長 村上 光亨

子ども・子育て支援新制度が施行されて2年が経ち、様々な取り組みが行われる中、「保育所保育指針」は今年、4度目の改定が行われ、来年4月1日に施行されます。「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」についても、幼稚園教育要領と保育所保育指針との整合性を図るための改定が取りまとめられました。

保育所保育指針は、1965年に制定され、1990年、2000年、2008年に改定が行われました。特に前回2008年の改定では、これまでの“おおむねこのように保育するよう努める”と言う内容であった「厚生労働省雇用均等・児童家庭局長通知」から、「厚生労働大臣の告示」すなわち「法令」となり、規範性(義務)が伴うこととなりました。これは大きな改定といえます。告示化は、保育所の役割が拡大し、社会的にも期待され認められるなかで、就学前の子どもの教育を担っていかうとするものであり、そこで、保育所における保育の内容やその運営に関する事

の最低基準を示しています。

今回の保育所保育指針改定のポイントとして、「乳児・一歳以上三歳未満児の保育に関する記載の充実」があげられています。これは今回の改定で特に充実強化された点で、乳児と一・二歳児と分けて、いねいに記載をするという方向性が示されています。現行の保育指針では、幼稚園教育要領に合わせることに力を注いだために、結果として三歳未満児の保育の中間に関する記載が弱かったという一部の評価があります。この時期の保育がその後の子どもの育ちに大きな影響を与えることは、国際的にもさまざまな研究結果から明らかになってきていることから、そのあたりを明確に示していこうということとです。

これらのことを踏まえてわれわれ保育者は、心身の発達を基盤が形成される三歳未満児の保育の意義をこれまで以上に認識し、特定の保育者が継続的にかかわることを大切にした保育を全力で取り組んでまいります。

合理的配慮への取り組み

経営企画室 室長 渡辺 博愛

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律(通称・障害者差別解消法)」が、2016(平成28)年4月に施行されて、間もなく2年を終えようとしています。

本法律は、「障害による差別を解消し、誰もが分け隔てなく共生する社会を実現すること」を目的として制定され、法の中で障害のある方に対する「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」を求めています。

「不当な差別的取り扱いの禁止」は、例えば企業が、障害があること自体を理由に採用を拒否する、飲食店が入店を拒否するといった、社会的に正当な理由と判断されるものが無いにも関わらず、当事者の社会参加の機会を奪う、サービスの提供を拒否する、といったことを禁止するものです。

「合理的配慮の提供」は、車椅子の方が移動しやすいようにするためのスロープの設

置、横断歩道の歩行者用信号が青になつてゐることを知らせる音楽、携帯電話で5の数字の位置を知らせる小さな丸い凸など、障害の特性に応じて社会生活や参画、日常生活の場面で発生する諸々の困難さを取り除くために行う整備や調整等を指します。

近年、「ゼノ」少年牧場においても、特に合理的配慮の提供の面で一事業体として出ることをつかりと整えていくという理事長の方針のもと具体的な取り組みを進めていますが、今回そのうちの幾つかをご紹介します。

① 法人ホームページのウェブアクセシビリティ対応

ウェブアクセシビリティとは、ホームページの閲覧に際して年齢や障害の有無に係らず誰もが必要とする情報を辿り着いて、その情報を利用できるようにすることを指します。当法人のホームページは、漢字の

指定障害福祉サービス事業所

JOBプラスはんど

多機能型事業所(生活介護事業・就労継続支援事業B型)

自分の手(はんど)で働いて(Job)作ったモノを、皆様の手(はんど)にお届けし、喜んで頂きたい。そんな「働く」を支える事業所を目指しています。

食品製造：メンチカツやコロケ製造  
 営農：無農薬の野菜栽培  
 製作：オリジナル小物・受注など

〒720-0311 広島県福山市沼隈町草深2133番1  
 Tel (084) 980-7002 Fax (084) 987-5565  
 E-mail: hand@zeno.or.jp

ルビ振り(平仮名)のプログラムがまだ完成していませんが、それ以外は音声ソフト使用者への音声発出対応、大きめの文字の使用、色覚障害の方の見やすさに配慮した色の組み合わせをしています。

② 耳マークの掲示

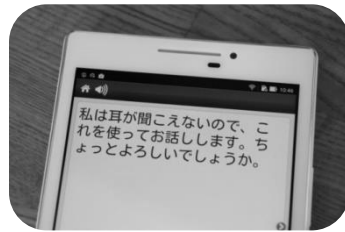
大型のショッピングモール等でも目にするようになりましたが、これは聴覚障害のある方の求めに応じて筆談等による対応をさせていただく旨の意思表示をしたマークです。現時点では、不特定多数の方がいらつしやることを踏まえて、法人事務局やアンテナショップを運営するJOBプラスはなどの店舗に掲示をしています。



③ タブレット端末の活用

②の筆談対応に加えて、タッチパネルで簡単にでき

る文字入力、口語を文字に変換してディスプレイに表示するソフトをインストールしたタブレット端末を幾つかの事業所で常備しています。



④ 名刺の形式の変更

これまでは身分を証するだけの印字の名刺でしたが、現在の名刺は、表面に書かれている内容を音声変換する音声コードを右下に貼付2.5cmの部分へコードの位置関係を示す切り込みを入れていきます。また、裏面は表面の内容を簡潔にした平仮名表記としています。



⑤ 移動可能な手すりと簡易ソファの設置

身体機能に不安のある方の靴の着脱や立ち上がり等に負担のないようにと、法人事務局の玄関に設置しています。



以上5点をご紹介させていただきますましたが、これで十分ということにはなりません。もっともつと当法人として出来ることは今後もしっかりと進めていかなければと思いません。でも、ふと思うと、こうした「合理的配慮」あるいは「もっと平たく」「他者への配慮」とするならば、それは私たち個々人の、あるいはその積み重ねとしての社会全体の「気づく心」と「気づいてからの

行動」が最も大事なことで改めて思います。そして、殊更に私たち社会福祉従事者は、「不当な差別的取り扱いの禁止」においても「合理的配慮の提供」においてもこの推進の一端を担う立場である以上、気づき、行動しなければならぬと思います。

先般、ニュースで「障害者差別解消法の社会的認知度」に関する調査結果が出ていましたが、「そういった法律があることは知っている、聞いたことがある」までを含んだ認知度は3割を少し超える程度で、半分にも満たないというものでした。ヒアリングは無作為抽出なので、差別解消法のことを知っている私たち社会福祉従事者も含めて均した場合の社会的認知度という点で見てもこれが実態なのかも知れません。

私たちが気づき、何かしらの形にし、それを見聞きする人が多くなることを通して、障害者差別解消法のことや互いへの配慮の輪が広がっていくべき調査結果も違っていくのだらうと思います。

はんど made のお店

manomano

まあの まあの

連絡先

広島県福山市沼隈町草深 2133-1  
TEL 084-980-7002

全て手作り!こだわりの・・

- メンチカツ 120円
- コロッケ 80円
- ハムコロッケ 100円
- 自家製野菜天ぷら 時価



製造・販売/ JOB プラスはんど

一緒に手掛ける魅力ある一品

あかつき 管理者 高野 正之

「パンおいしかったあ」、「パンづくり楽しかったあ」、先日の福山北特別支援学校小学部4年生の子ども達のパン作り体験での一コマです。あかつきでは、毎年福山北特別支援学校の小学部の子ども達にパン作り体験を兼ねた事業所見学の受け入れを行っています。初めて触るパン生地にもドキドキしながらもそれぞれが思い思いのパンを作られます。そうした中で、Paku・Pakuのメンバーでは思いつきもしない想像力溢れるパンが次々に出来上がり、新商品の参考にもなっています。

「フィールド養液栽培システムを導入しての野菜生産を行なっている養液栽培部門」は「はなはな」では、ネギ、小松菜、ほうれん草などを生産し、地域の保育所や小学校の給食に納品しています。フィールド養液栽培では、土ではなく、「パミスサンド」という軽石を敷いた培地で野菜を育てており、綺麗で瑞々しく、クセの少ない味に仕上がります。その為、野菜嫌いな子ども達にも食べやすく、給食の方達には調理しやすい為、大変喜ばれています。また、地域のラーメン屋さんにもネギを使ってもらったことも増え、地域の方に食べてもらおう機会も増えてきています。そうした中で、今年度に入り近隣の障害福祉事業所にネギを使った商品を開発していただき、加工商品として地域の子も達に食べていただけようになりました。自分達が真心こめて育てた野菜がたくさんの方に触れ合う中で形を変え、新しい姿でお客様にお届けできることを嬉しく思います。

欲にも繋がっています。今後もたくさんの方との出会いを大切にし、魅力ある商品を皆様にお届けしたいと思います。

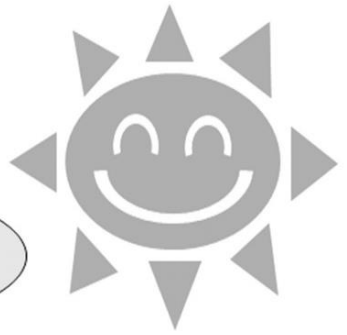


ふんわりとしたやわらかいパンはいかがですか？町内会行事や学校行事などの特別注文も承ります。お気軽にお問い合わせください。

！！無料配達承ります！！

焼きたてぱん

ベーカリー Paku・Paku



社会福祉法人「せの」少年牧場 あかつき  
ベーカリーPaku・Paku  
広島県福山市神辺町八尋951-4  
TEL・FAX084-965-0742



新聞・雑誌・ダンボール・空き缶  
無料回収いたします

お問い合わせは  
こちらまで

TEL(084)987-5810



ゆめの木・わかば / 日中部門

福山市沼隈町大字草深 1694-1



四部門が一丸となって

ゆめの木・わかば 担当職員一同

ゆめの木・わかばでは4部門でそれぞれの商品展開を行っています。

日中部門の商品は、さをり織りの活動とその製品づくりをしています。大小のポーチ・カバン・ペンケース・コースター・ペットボトルケース・マグネット・ティッシュケース等々の小物製品を作ったり、織り上がった布からあふれ出るひそひそ声を聴きながら衣服の作製もしています。どの製品も手織りなので、世界でたった1つのものです。製品を見かけた際には、お手にと取って見て頂ければ幸いです。



食品部門(麦っ子)の商品は、現在8種類のクッキーの製造販売をしています。毎日

受注部門の商品は、ウエスの製造販売をしています。自主製品として販売している口

利用者と一緒に、材料の計量・混合等の工程を行なっています。混合する材料の順番や投入のタイミングなど、1つ1つの工程を確認しながら的確に作業を進めています。中でも、緑茶クッキーは、茶葉をミルで粉末にする工程から始まる製造に根気のいるクッキーです。緑茶は酸化しやすく光に弱いので色が変わりやすい為、納品先も限られており、主にギフト用としての販売ですが、お客様の評判も良く、リピーターの多いクッキーです。

ールウエスは体を拭く清拭用として福山市内の老人ホームや障がい者施設に納品、工業用ウエスは工業機械の油污れを落とすものとして松永・尾道方面の会社を中心に販売しています。皆さん、個々の特性を生かし、毎日作業に取り組んでいます。



自主部門の商品は、製品ではないですが、心を込めて色々な場所を清掃する事を一つのサービスパッケージとして商品販売をしています。近隣の高齢者施設・病院を中心に清掃をしています。その他にもさまざまな施設のワックス掛けや草刈り等も行なっています。利用者はやりがいを感じつつ作業に取り組んでいます。

このようにわかばは、個々の利用者の強みを生かして様々な作業種を展開し、一人ひとりの誇りある仕事づくりを考えています。

Italian gelato  **イタリアンジェラート**  
**アルコジャーノ**

イベントへの出店、移動販売のお問い合わせ、ギフトなどのお申込は下記までご連絡下さい。

お問い合わせはこちらまで **084-960-2256**

製造・販売 / ゆめサポート・バク 広島県福山市神辺町東中条 301-6 [www.arocogiano.jp](http://www.arocogiano.jp) アルコジャーノで検索



**旬** の食材いっぱい!! **バクの手作り弁当**


100% 国産米

バクの手作り弁当は毎日食べても飽きない家庭の味。旬の食材を使用し、栄養バランスを一番に考えた手作り弁当です。

日替わり手作り弁当

お弁当注文とお問い合わせはこちらまで **084-960-2256** 製造・販売 / ゆめサポート・バク 広島県福山市神辺町東中条 301-6

お弁当1個からOKです。宅配料無料 (配達エリア内に限る) **430円** (税込)



今日も元気いっぱい営業中!!

ゆめサポート・バク 生活支援員 木村 英信

「失礼します。お弁当をお届けにあがりました。」今日も元気に、お客様に商品をお届けの場面です。バクでは平成18年より仕出しのお弁当の製造販売を行なっています。

おいしい手作りのお弁当をウリに、地域の企業様や住民のみなさまにご好評をいただき、毎日100〜110食程度のお弁当をお届けしています。お弁当屋の屋号は「十人十色」。ここで働く一人ひとりのカラーを大切にしたい仕事場でありたいとの願いが込められています。



定期的にお届けするお弁当は献立を工夫し、月内でメニューが重ならないようになっており、目と舌で楽しんでいただけるお弁当となっています。もちろん、行楽弁当や研修会等のお弁当にも対応し、特注弁当はお客様のご予算、ご希望に沿った中身をご提供させていただきます。



「アルコジャーノ」(イタリ アンジェラート)は春から秋にかけては繁忙期で、週末には市内、県内のイベント会場に多く出かけています。平成21年に創業し今年で8年目

となりました。ロコミ、イベントでの評判が広がり、ありがたいことに出店をお断りしなければならぬほど各種イベントよりお声をかけていただいています。10月に入り、和栗のジェラートが最盛期を迎え、大忙しの毎日です。



その他、無認可時代から続くウエス製造部門「BAKU WASTE」は、古着をリサイクルし工業用雑巾を生み出すECO事業です。主な取引先は造船・鉄鋼・塗装・自動車関連の企業ですが、一般のお客様にも販売しており、マイカーの洗車や靴磨き、大掃除の時には重宝すると大好評いただいています。

捨てられてしまう衣類などにひと手間加えることで、価値ある商品を生み出す作業に、一人ひとりがやりがいを感じながら作業を行なっています。



最後に平成27年に立ち上げた「ゆめばたけ」をご紹介します。地域の耕作放棄地を蘇らせ、無農薬・無肥料の安心、安全なお米と野菜を育てる農福連携を目指しています。



暑い日も寒い日も、自然と向き合いながら作物を育てる喜びと難しさを感じながらも地域の方たちと触れ合いながら前向きに取り組んでいる事業です。



小さな事業所に大きな夢を沢山詰め込み、今日も元気いっぱい営業中です。輝く笑顔と共に、真心を込めた商品をお届けいたします。いつでも気軽に声をかけください。

はんど就労系商品紹介  
 J O B プラスはんど 食品製造部門 中山 幸徳

J O B プラスはんどでは手作りでコロツケやメンチカツを製造しています。お陰様で地域の皆様にも認知していただき、移動販売や毎年参加しているイベント等で、「毎回楽しみにしているよ」「今回は何にしようかな」といったお声をいただく事が増えてきました。

そんな中、夏と秋に新たに4つの商品を発売いたしました。簡単ですが、その商品をご紹介させていただきます。

①塩レモンメンチ

メンチカツのお肉に塩レモンを練りこんだ商品です。レモンの酸味や爽やかさ、ほろ苦さを感じられ、かと言ってその味が主張しすぎない商品に仕上がっています。

②にんにくメンチ

メンチカツのお肉の中にニンニクを混ぜ、さらに揚げたニンニクをまぶした商品です。お酒のお供にもピッタリです。夏の花火大会のイベントでこの商品を出した時には、一度買って食べたなら美

味しくて、再度買いに来られるというお客さまが多く見られた商品です。

③ピーチーズコロツケ

「ピーチーズ」とは「ピーチ+チーズ」の事です。高血圧予防等に効果があるとされ、テレビにも紹介されている健康野菜ピーチをはんどの営農班が育て、それをホワイトソース入りのコロツケのタネに混ぜ込みました。そして、そのタネでチーズを包み、ほんのりピンクに色づいたコロツケです。

④にくたま

切った玉ねぎの中にメンチを詰め、串に刺してあげた後、ビンゴソースで味付けをした商品です。イベント商品としてだけでなく、夕食のおかずとしてもたいへん喜ばれています。

その他にも、秋にはおさつコロツケや里芋コロツケ等の季節限定商品を販売する他、クリスマス頃には、クリスマスセットも販売致します。また、道の駅「アリストぬまく

ま」では、ビンゴソースでお馴染みの「仕出し屋たかの」さんとコラボレーションした「備後カツサンド」も販売しています。

どの商品も利用者の方が丹精込めて手作りで作った商品です。配達や各事業所への販売にも出来る限り対応させていただきます。是非はんどのコロツケ・メンチカツを宜しくお願い致します。



書籍紹介

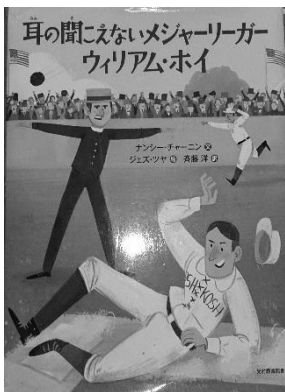
「ゼノ」かななべの社 管理者 吉田 崇  
 タイトル：耳の聞こえないメジャーリーガー  
 ウイリアム・ホイ

文：ナンシー・チャーニン  
 絵：ジェズ・ツヤ  
 訳：斉藤 洋

小学校4年生の息子の夏休み課題図書だった本で、机上に置いてあったので何気なく手に取り読んでみました。

ウィリアム・ホイは1888年から1902年までメジャーリーグで活躍し、聴覚障がいを抱えながら通算2000安打と600近い盗塁を記録した選手です。幼少期に髄膜炎にて聴力を失い、父親にどうせ続かないだろうと言われながらも、野球が大好きで練習を続けメジャーリーガーになりました。本を読み進めながら驚いたことは、今では当たり前の審判のジェスチャーやサインプレートのサインなどをウィリアムが考えたという事です。場内アナウンスや大液晶画面も無い時代だからこそ、観客やチームメイトにも受け入れられ、喜ばれる。これこそ正に「共に生きる」のだと感じました。

絵本で読める実話です。興味のある方は一読ください。



# あしあと

## ご寄附・ご寄贈

阪本久美子様  
田丸尚美様  
福山ピースライオンズ様  
高橋信雄様

その他、各施設の保護者様、法人役員関係者の皆様より頂いております。

## 各施設行事

### ■法人 (7~9月)

- 7/8 第二回現地職場説明会
- 7/12 新任職員研修
- 7/21 新任職員研修
- 7/26 役職者研修
- 7/29 第三回職員採用試験
- 8/30 2017(平成29)年度第3回理事会
- 9/7 新任職員研修
- 9/9 第四回職員採用試験
- 9/20 2017(平成29)年度第4回理事会
- 「ゼノ」やまびこ学園児童部 (7~9月)
- 7/8 ゆめな夏祭り
- 7/15 沼特夏祭り
- 7/21 千小・沼特夏休み開始
- 7/22 選択行事 花火「尾道住吉花火」
- 7/29 日帰りキャンプ「神石高原テイクアウト」
- 8/1 沼特登校日
- 8/12 かななべの杜でのトモロコシ・野菜収穫
- 8/23 沼特小学部交流会
- 8/26 一泊キャンプ「ひろしま県民の森キャンプ場」
- 8/30 沼特始業日
- 9/16 沼特高等部合同演奏会
- 9/23 日帰りキャンプ「尾道マユノセンター」
- 9/28 沼特秋休み開始(10/1まで)
- 9/29 沼特中学部交流会
- 9/30 選択行事 釣り「シーパーク大浜」
- 「ゼノ」やまびこ学園成人部 (7~9月)
- 7/1 生活介護行事「イルカ見学ツアー」
- 7/2 面会日
- 7/4 生活介護行事「温泉」
- 7/8 福山夜店体験
- 7/16 スペシャルオリンピックス参加
- 7/18~29 府中環翠堂販売
- 7/23 調理活動
- 7/26 生活介護行事「環翠堂見学」
- 7/28 生活介護行事「プール&お弁当」
- 7/29 夏休み地域体験工房
- 7/30 自治会行事
- 8/6 面会日
- 8/9 生活介護行事「三次ワカバの旅」
- 8/18 生活介護行事「新幹線」
- 8/19 調理活動
- 8/24 生活介護行事「納涼会」
- 8/30 生活介護行事「デイキャンプ帝釈峡冒険ツアー」
- 9/1 生活介護行事「尾道焼肉」
- 9/3 面会日
- 9/6~10/1 第27回夢紡ぎ展示販売
- 9/8 生活介護行事「ガラスの里」
- 9/13 生活介護行事「夢紡ぎ展示見学」
- 9/22 生活介護行事「三ツりんご狩り」
- 9/26 生活介護行事「広島県北部の文化・文化・温泉で楽しむツアー」
- 9/30 調理活動

- 放課後児童サービスセンターぶくぶく (7~9月)
- 7/20 沼限特支終業日
- 7/22 プール開き(やまびこ学園と合同)
- 7/22~8/29 夏休み利用受け入れ
- 8/19~20 夏期短期療育①(小学生対象)
- 8/11~15 盆休業
- 8/26~27 夏期短期療育②(小学生対象)
- 8/30 沼限特支始業日
- 9/27 沼限特支前期終業式
- 9/28~29 秋休み利用受け入れ
- 「ゼノ」なごみの家 (7~9月)
- 7/2 親子親睦会
- 8/6 面会日
- 8/24 きらきら会
- 9/1 うんどう会
- 9/3 面会日
- 9/14 敬老会
- 9/17 親善スポーツ大会
- 「ゼノ」Home おおぞら (7~9月)
- 7/9 ボウリング
- 7/14 演歌コンサート
- 8/6 富山旅行
- 8/13 お盆 BBQ
- 8/14 林崎地区夏祭り
- 8/26 ひびき祭り
- 8/29 東京ドーム観戦
- 9/3 ボウリング
- 9/26 TDK, TDS 旅行
- 「ゼノ」Home 白雲 (7~9月)
- 7/6 白浜アドベンチャーワールド 一泊旅行
- 7/14 コンサート外出
- 7/30 魚釣り
- 8/6 映画鑑賞
- 8/13 外食
- 8/26 仙酔島キャンプ
- 9/10 東京旅行
- 9/18 外食
- 9/17 東部地区親善スポーツ大会
- 9/22 梨狩りレクリエーション
- 「ゼノ」Home 未来 (7~9月)
- 7/2 面会日
- 7/16 MK ラブリーズ 1日練習
- 7/30 個別余暇 岡山 招き猫美術館
- 8/5 山南夏祭り
- 8/6 面会日
- 8/13 福山夏祭り
- 8/15 福山花火大会
- 8/26 ひびき祭り
- 9/3 面会日
- 9/8~9 個別余暇 和歌山 大阪観光
- 9/9 広島 遊助コンサート
- 9/10 梨狩り
- 9/23 ぶどう狩り
- 「ゼノ」かななべの杜 (7~9月)
- 8/11 外食(すたみな太郎)
- 8/12 野菜収穫体験かななべの杜バーベキュー大会
- 9/2 個別外出(尾道方面)
- 9/16 個別外出(井原方面)
- 9/23 個別外出(笠岡方面)
- 9/24 かななべ福祉まつり参加
- 9/30 個別外出(笠岡方面)
- ゆめの木・わかば (7~9月)
- 7/7 広島県立沼限特別支援学校高等部 1年生見学(25名)
- 7/15 わかば保護者会学習会
- 8/4 広島県立沼限特別支援学校 先生見学(17名)
- 8/29 福山市立千年小学校 先生見学(20名)
- 9/24 ゆめの木・わかば おたのしみ会
- あかつき (7~9月)
- 8/4 自治会夏祭り
- 8/23 健康診断

- 8/24 健康診断
- 9/10 保護者会
- ゆめサポート・バク (7~9月)
- 7/5 内科検診
- 7/26 療育班 班行事(加茂ヘドライブ・散策)
- 8/10 施設内大掃除
- 8/19 自治会行事(尾道散策・バイキング・流しそうめん体験・河佐狭ドライブ)
- JOBプラスはんど (7~9月)
- 8/4 沼限特別支援学校教員見学
- 8/29 避難訓練、千年小学校教員見学
- 「ゼノ」こぼと園 (7~9月)
- 7/12 園児健康診断
- 7/16 夏祭り
- 8/8-8/16 夏休み
- 9/9 第24回療育研修会
- 9/10 第2回保護者教室
- 9/20 発達グループ学習会
- 9/29 難聴グループ学習会
- 幼保連携型認定こども園ゆめな (7~9月)
- 7/1 むつみ苑訪問(5歳児)
- 7/8 ゆめな夏まつり
- 7/11 あぶと健康苑ふれあい(5歳児)
- 7/12 広島県立沼南高校とのふれあい(5歳児)
- パンダ作り(4歳児)
- 7/15 サマーコンサート(ハッピーソング)
- 7/25 プール開き・水難訓練 法人プール(4歳児)
- 7/27 法人プール(5歳児)
- 8/1 法人プール(4歳児)
- 8/3 法人プール(5歳児)
- 8/4 平和集会
- 8/8 法人プール(4歳児)
- 8/10 法人プール(5歳児)
- 8/14・8/15 盆休み(希望者保育)
- 8/17 法人プール(5歳児)
- 8/18 小学生とのふれあい
- 8/26 ひびきまつり・和太鼓演奏(5歳児)
- 9/5 デイキャンプ(5歳児)
- 9/8 ぶどう狩り(5歳児)
- 9/9 祖父母参観日
- 9/10 千年学区敬祝賀会・和太鼓演奏(5歳児)
- 9/11 鳥塚荘訪問(5歳児)
- 松永東保育所 (4~6月)
- 7/3 プール開き
- 7/7 七夕集会
- 7/8 夏祭りこっこ・参観日
- 7/11 図書館利用(5歳児)
- 7/14 クリーン大作戦(4歳児)
- 7/18 視力検査(4歳児)
- 8/3 平和集会
- 8/5 平和の集い(5歳児2所交流)
- 8/8 プール参加(1~5歳児)
- 8/9 プール参観予備日
- 8/14~15 希望者保育
- 8/16 地域の方との交流(5歳児)
- 8/21~25 松永中学校チャレンジウイーク
- 8/22 プール大会
- 8/28~8/30 松永高校インターンシップ
- 9/7 祖父母の集い
- 9/12 図書館利用(5歳児)
- 9/15 クリーン大作戦(4歳児)
- 9/19 運動会リハーサル
- 9/22 語り読み(3~5歳児)
- 9/30 保護者役員会



## 総合福祉施設を形成するZENOGグループ

### ●入所系施設

- 【障害児入所施設】「ゼノ」やまびこ学園児童部
- 【障害者支援施設】「ゼノ」やまびこ学園成人部、「ゼノ」なごみの家

### ●グループホーム

#### 【共同生活援助事業】

#### 〈沼隈地区〉

- 「ゼノ」Home 青雲、「ゼノ」Home 白雲、「ゼノ」第3ホーム、
- 「ゼノ」あじさいホーム、「ゼノ」Home らん、「ゼノ」第2ホーム、
- 「ゼノ」わこうどホーム、「ゼノ」さくらホーム、「ゼノ」Home おおぞら
- 「ゼノ」Home 銀河、「ゼノ」Home ジュピター、「ゼノ」Home 虹、
- 「ゼノ」第1ホーム、「ゼノ」第6ホーム、「ゼノ」ホームひだまり、
- 「ゼノ」Home 大地、「ゼノ」Home 太陽、「ゼノ」Home 未来、「ゼノ」Home 輝

#### 〈松永地区〉

- 「ゼノ」Home 絆、「ゼノ」Home 夢、「ゼノ」Home 絆結

#### 〈神辺地区〉

- 「ゼノ」ホームたびあ、「ゼノ」ホームゆの、「ゼノ」ホームひまわり、
- 「ゼノ」ホームそよかぜ、「ゼノ」ホームせせらぎ、「ゼノ」ホームこもれび

### ●通所系施設

#### 【障害福祉サービス事業多機能型事業所】

- ゆめの木・わかば、JOBプラスはんど、あかつき、
- ゆめサポート・バク

#### 【自立促進事業】すみれのおうち、ふれあいの家

#### 【障害児通所施設】「ゼノ」こぼと園、第2こぼと園、

#### 放課後児童デイサービスセンターぶくぶく、

#### 「ゼノ」こども広場まつなが

#### 【認定こども園】幼保連携型認定こども園ゆめな

#### 【保育所】松永東保育所

#### 【放課後児童健全育成事業】ゆめな学童園

### ●相談支援事業

- 【相談支援事業】「ゼノ」こぼと園、相談支援事業所「ゼノ」からっと、
- 相談支援事業所ほっぶ

### ●居宅系事業

- 【居宅介護事業】生活支援センターほほえみ、ケアサポートひなた

### ●その他

- 【診療所】「ゼノ」診療所